

養老町立池辺幼稚園

活動の種類 (複数回答可)	健康・安全 奉仕 国際理解・親善 その他 (幼稚園の5領域)
活動の単位	全校 学年 委員会 クラブ その他 ()
教育課程上の 主な位置づけ	教科 道徳 特別活動 総合的な学習 児童会・生徒会活動 委員会・部活動 学校行事 その他 ()

1. 活動テーマ

『自慢できる 幼稚園 ふるさと 池辺』を目指して、地域の産業や文化を地域の方々とのふれあいから学ぶ。

2. 学校紹介

本園は、養老町の南東部、牧田川・揖斐川・津屋川に囲まれた田園に広がる輪中地域に位置している。農業を営む農家はトマトやふき、苺などの野菜や米作が中心であるが、大型ショッピングセンターもでき、商業地化してきている。

地域住民の幼稚園に対する関心は高く、野菜栽培や果樹の管理など多くの地域の方々の協力を得て体験活動を進めている。

また、池辺公民館や池辺小学校と隣接していることもあり、地域の方々に文化的活動を教えていただいたり小学校との滑らかな接続を目指し、連携・交流活動を充実したりしている。

園児は素朴で明るく、のびのびと行動出来る良さがある反面、三世代同居の家族と核家族があり、子育てに関する教育観も多様化している。

このような中、規範意識の欠如、基本的生活習慣の定着の遅れや遊びの体験が不足し、人とのかわりに弱い面が見られる。

養老町の幼稚園は就学前の1年保育であり、今年度は15名が在園し、保育をしている。



3. 活動内容

(1) 地域の産業である農業を地域の方々から教えていただき体験する。

(野菜、果樹栽培・試食)

(2) 日本の伝統文化をボランティア先生から教えていただく。

(お茶、踊り、餅つき等)

(3) 地域の産業や文化について学んだことを発信する。

(生活発表会、祖父母参観)

池辺幼稚園の周りには田園が広がり養老町の中でも農業が盛んな地域である。池辺に住む園児にとって地域の産業を知ることは大切なことと考えています。

園庭には実のなる樹木(琵琶、金柑、サクランボ、葡萄)が植えてある。中でも葡萄は、地域の名人の方が剪定から消毒、施肥まで世話をさせていただいている。子どもたちは、7月に袋においしくな



「オクラ」の苗を植える

るように願いや絵を描き親子で袋をかけた。そして、9月にはたわわに実を付けた果実を、みんなで食べた。

また、小学校の畑を借りて一年中野菜を栽培している。春は苺やエンドウ・ジャガイモ・夏は、キュウリやトマト・トウモロコシ・オクラ、秋はえだまめ・大豆・小豆・サツマイモ・冬は大根・白菜・ほうれん草・蓮根等々。農家の方から栽培や収穫の説明を聞いて、その大変さを知ることができた。

サツマイモは、1年生の子と一緒に苗を植えた。秋には収穫し、焼き芋にして食べた。

食育の重要性が叫ばれている今日、『食育は植育』からという取り組みで、地域の方への感謝とともに食に対する考えも変わってきている。



町芸能大会で「隼人」を踊る



祖父母参観で「あやとり」をする



お茶「抹茶」の出し方を聞く

薩摩義士に關係の深い池辺地区では、毎年薩摩義士に感謝の気持ちを表すため2回の慰霊祭が開催される。また、踊りや歌も伝承されている。

園児にもその偉業を讃え感謝の気持ちを薩摩義士踊りや歌で表している。毎年4月に行われる町芸能大会で踊りを発表したり、町民運動会では、親子で踊ったりしている。

11月には祖父母参観を実施し、昔から伝わる遊び、コマ回しや、けん玉などを祖父母から教えていただいたり、餅つきをしてきな粉餅などをみんなでいただいたりしている。

地域のお茶の名人先生には、年3回の指導をしていただいている。

1回目はお茶（抹茶）についての話を聞いた後、お茶のいただき方を教えていただいた。2回目はお茶の出し方を体験した。



祖父母と一緒に「餅つき」をする

文化は伝えていかないと途切れてしまう。一旦途切れるとなくなってしまう。この時期に日本の文化を園児に体験させることで日本の文化を知り、その良さを伝えることができればと思っている。

また、地域の幼稚園として活動や取り組みを理解し協力していただくためには、幼稚園からの発信が大切と考えている。

幼稚園での取り組みを、園だよりで各家庭へ、ケーブルテレビや芸能発表会、町民運動会などで発信している。

ここがポイント	地域の産業（農業）や文化などの体験活動をとおして、多くの方々との関わりから豊かになるとともに感謝の気持ちを育むことができる。
ここがねらい	体験活動での人やものとの関わりから、支えてくださる人やものへの畏敬の念や感謝等道徳性の芽生えを培うことにつながっている。
効 果	地域の方にも挨拶の出来る子は増えてきている。また、給食を残さず食べようとする子、家庭でも手伝いをする子など、自立と共生の意識が芽生えてきている。
学校等のコメント	様々なメディアでの情報発信から、子どもたちの頑張りや励ましの言葉をたくさんいただき、幼稚園に対する理解が深まり益々協力的になってきている。

担当者氏名： 吉田 恵